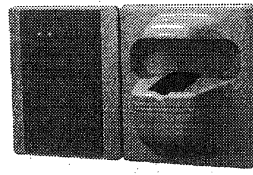


# 入退用指ハイブリッド発売

## 世界最高レベルの指紋／指静脈認証を活用

### 中央電子／キーウェアアソシエーションズ／三和コンピュータ

中央電子（東京都八王子市、松井達之社長、TEL 042・6556・571



5)は、指紋／指静脈双方の情報を瞬時に読み取る優れた個人認証技術を搭載した入退室用指ハイブリッド認証装置を製品化。同社の入退管理システム「Acasaran」シリーズへ標準組み込み可能な製品として、セキュリティシヨーで実機を初披露予定。

厳格な個人識別を可能とするデバイスが増えている。今回同社が発売するのは日本電気製の非接触型ハイブリッドスキヤナをベースにキーウェアアソシエーションズ（東京都世田谷区、三田昌弘社長）、三和コンピュータ（東京都港区、吉村悟社長）と共同で入退室用に

開発したもの。開発ベースの非接触型ハイブリッドスキヤナは、他人許容率0・0001%以下など世界最高レベルの認証精度、情報読み取り容易、なりすまし困難といった高性能を有する。だが、PCロゴオン用途などを想定した卓上型のため、入退管

理用に用いるインターフェイスとは異なっていた。

同スキヤナの持つ世界最高レベルの認証精度を入退管理に活用するため、3社で検討を開始。入退管理への応用にあって、壁への設置を見据えた筐体に加え、指の搭載に最適な設計を採用。

従来型スキヤナで認識困難だった指の乾燥や湿りといった状況でも高精度で認識が可能。また、入退管理システムに接続するためのインターフェースを追加。認証用デバイスをカードリーダとセツ

ト化。カードリーダは使用カードに合わせて選択可能。入退管理で求められる顧客の要望に応える仕様とした。指登録者数

は、1方ユーザ×2指。販売にあたって、データセンターなど、高レベルの本人認証が求められる市場を想定。

市場を想定。